

美瑛富士避難小屋にトイレの設置を求める要請書

大雪山国立公園は北海道の中心に位置し、日本で最大の面積をもつ国立公園ですが、最近の登山愛好者の増加に伴い、自然へのダメージが深刻な問題となっており、中でも美瑛富士の現状は環境保全上、早急な対策を必要としています。

美瑛富士には避難小屋があり、野営指定地にもなっていますが、避難小屋周辺にはトイレがなく、小屋を中心として、登山者のし尿や使用済みのティッシュが広範囲に散乱しています。また、用を足すための踏み跡や裸地が現在も広がり続けており、高山植物の踏みつけも後を絶ちません。

美瑛富士に限らず、北海道の山岳地帯では、トイレ施設の不十分さや、トイレ自体が無いため、登山者が周囲の環境に良くない事を知りながら用を足さざるを得ない場所が多くあります。高山植物の踏みつけ、盗掘、ゴミの放置など、登山者のマナーの悪さも課題ですが、私たちは行政間の連携や有効な対策の検討も充分ではないと考えています。

大雪山の美しい自然と豊かな環境を守り、北海道の登山文化を後世に伝えるため、私たちは美瑛富士避難小屋とその周辺にトイレの新設をはじめとした環境保全対策が施されることを求めます。同時に北海道の山岳地全体を対象にした一体的な保全管理の施策が検討されることをあわせて強く要望いたします。

環境大臣 殿
北海道知事 殿

「美瑛富士避難小屋にトイレ設置を求める連絡会」
連絡先：060-8589 札幌市北区北9条西9丁目
北海道大学大学院農学研究科園芸緑地学講座 気付
「山のトイレを考える会」 Tel & Fax 011-706-2452

mail hokkaido@yamatoilet.com URL <http://www.yamatoilet.com/>

氏名	住所

第1次集約は2005年9月30日です。宜しくご協力ください。

恐れ入りますが、署名用紙が不足の場合は、この用紙をコピー、または「山のトイレを考える会」のホームページからダウンロードをお願いいたします。

署名はご面倒でも上記住所宛に郵送でご送付ください。

ご記入頂いた内容が標記以外の目的で使用されることはありません。